

番号	掲載日	いただいたご意見・ご要望	回答・対応(案)
1	H28.8.29	入札結果が公表されるのが遅い、稀に公表されない場合もある(事務所や物件によってバラつきがある)。意見交換会などでも意見している。	入札結果、落札結果の公表時期に関するご意見、ご要望につきましては、各発注機関の入札手続き上の運用に関わる部分と承りました。 電子入札コアシステムとしての対応事項ではございませんが、機会ある毎に各発注機関へお伝えいたします。
2	H28.8.29	入札結果が出たら速やかに公表していただきたい。契約から数か月後に結果が公表されるものが見受けられる。	
3	H28.8.29	システム自体のレスポンスは、良くなった。発注者に対することではあるが、落札開示までの時間がかかる場合は、アナウンス等丁寧な対応が望まれる。	
4	H28.8.29	落札結果の公表が遅い。(直轄)←次の戦略が立てられない。	
5	H28.8.29	各発注機関の落札結果の発表時期(国:契約後2週間ぐらい、県:落札結果ご速やかに発表、市:指名競争でするので決定後速やかに発表)	
6	H28.8.29	開札が予定時刻通りに行われていない。公告記載の時間が来たら自動的に開札されるようにしてほしい。	電子入札コアシステムでは、開札予定日時以降において、発注者が開札執行する仕組みとしていますが、日時変更通知書を発行することによって、開札予定日時を変更することが可能です。 各発注機関の入札手続き上の運用に関わる部分と承りました。ご要望いただいた件につきましては、機会ある毎に各発注機関へお伝えいたします。
7	H28.8.29	開札前に内訳書が開封できるのは、事前に各社の入札金額の予想がつくので、厳密性が担保できるか疑問である。	電子入札コアシステムでは、内訳書の開封は入札書の受付締切後でないと行えない仕組みです。また、入札書は暗号化された状態でシステム内に保管されており、開札予定日時を経過しなければ暗号解除が出来ない仕組みです。さらに、電子署名技術を用いた改ざん検知、防止の機能も備えております。
8	H28.8.29	入札結果について、県は開札後2~3日後、市は開札当日に公開されるが、国は1週間以上かかることが多いので、早く公開されるようにしてほしい。 工事を行う際の意味疎通がスムーズに行くように、発注者の監督実務者と企業の現場の技術者の意見交換の場があるといい。	各発注機関の入札手続き上の運用に関わる部分と承りました。 電子入札コアシステムとしての対応事項ではございませんが、機会ある毎に各発注機関へお伝えいたします。
9	H28.8.29	発注者からCADデータが支給されない場合でも、工事完成図はCADデータで渡さないといけないこともある。しかし、発注者から費用をみてもらえない場合が多い。基になる資料が電子データか紙資料かによって納品を電子でするか紙でするか決まってくる。	
10	H28.8.29	入札期間が長い。配置予定技術者の拘束が無駄な時間がある。	
11	H28.8.29	電子入札による結果の通知が遅く自席を離れることが出来ない、再入札の時は連絡用のパソコンに通知が来るが、入札用のパソコンは前触れも無く再入札となり見落とす可能性がある、入札用のパソコンにも再入札の事前表示が欲しい	結果の通知に関しましては、各発注機関の入札手続き上の運用に関わる部分と承りました。 ご要望いただいた件につきましては、機会ある毎に各発注機関へお伝えいたします。 再入札時の事前表示に関しましては、電子入札コアシステムでは再入札通知書による事前通知が行われる仕組みとなっております。
12	H28.8.29	他社では通知の電子メールが迷惑メールに振り分けられて、指名が来たのがわからないことがあった。(一定期間経って指名通知を確認していなければ電話するなど連絡してもらえるとよい)	指名通知の確認に関する件は発注機関の運用に関わる部分と承りました。 電子入札コアシステムとしての対応事項ではございませんが、機会ある毎に各発注機関へお伝えいたします。 なお、電子メールの性質上、回線の混雑・不具合から遅延や欠落が発生する場合や、ご指摘いただいたように宛先者の目に触れない状態になる場合がございます。 電子メールはあくまでも補助的なツールとしてご利用いただき、システム上にて通知書等の到着状況をご確認いただきますようお願いいたします。
14	H28.8.29	利用者登録処理等、発注者ごとの手続きの一元化を期待します。	各発注機関の入札手続き上の運用に関わる部分と承りました。 電子入札コアシステムとしての対応事項ではございませんが、各発注機関へお伝えいたします。
15	H28.8.29	統一画面、統一システムが望ましい。	電子入札コアシステムは、入札参加者の操作画面に関するGUIガイドラインを策定しておりまして、当システムを採用している発注機関が運用する電子入札システムでは統一的操作性を実現するように努めております。 いただいたご意見につきましては、各発注機関へお伝えいたします。
16	H28.8.29	バージョンが変わる度に煩雑になるので、わかりやすい説明が必要。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の改良の参考とさせていただきます。
17	H28.8.29	ある発注機関(県)の公告のHPは図面が見にくい。	特定の発注機関の入札手続き上の運用に関わる部分と承りました。 電子入札コアシステムとしての対応事項ではございませんが、該当発注機関へお伝えいたします。
18	H28.8.29	島嶼部で電子入札を導入していたたげると業界のメリットになる。	貴重なご意見ありがとうございます。JACIC(電子入札コアシステム開発コンソーシアム事務局)としても電子入札の導入促進に貢献していきたいと考えておりますので、引き続き自治体への働きかけを進めてまいります。
19	H28.8.29	添付資料の容量さらに増やして頂きたい。	最新のコアシステムのバージョン(V6)では、発注機関が設定することにより、工事・業務における技術提案書、技術資料の提出、物品・役務における提案書の提出において最大10MBの添付ファイル送信を可能としております。
20	H28.8.29	添付資料の容量を3MBから4MBに増やしてほしい。	
21	H28.8.29	添付ファイルのキャパ(現在3MB)がもう少し大きくなると良い。(5MBぐらい)	
22	H28.8.29	添付資料容量が3MBを超える時の編集作業に時間を要しています。10MBにしてほしい。	
23	H28.8.29	電子入札案件について、閲覧したかどうか企業側で確認ができなく、案件が多い場合、閲覧漏れがある。閲覧したことを画面上で、例えばボタンの色が変わる等などの対応策をとってほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。今後の改良の参考とさせていただきます。 なお、最新のコアシステムのバージョン(V6)では、申請書提出などのボタンを押下したことが分かるように、押下したボタンの色の変化する機能を追加しました。
24	H28.8.29	最初に技術資料を入れるところと、入札時にも技術資料を入れるところがあるが、入札時に使ったこともないし、入れてはいけないとの表示もある。間違いの元になるので削除してほしい。	発注機関が独自に追加した機能や入札手続き上の運用方法に関わる部分と承りました。 ご要望いただいた件につきましては、機会ある毎に各発注機関へお伝えいたします。
25	H28.8.29	必要資料の添付として、技術資料、内訳書の添付等において、各段階で誤って不要な資料を添付しないように画面表示等で工夫してほしい。(ミスが出ないよう慎重にやっているが、システム側でもミスの起きにくい方法がとれないか)	貴重なご意見ありがとうございます。今後の改良の参考とさせていただきます。 なお、最新のコアシステムのバージョン(V6)では、操作ミス防止の対応として、主なボタンの機能概要を説明するツールチップの表示(ボタンにマウスカーソルを合わせた際に補足情報を表示する機能)を追加しました。
26	H28.8.29	産学官民全体で連携・協働し簡易で迅速な入札契約方式にしていくことが望まれる。	貴重なご意見ありがとうございます。JACIC(電子入札コアシステム開発コンソーシアム事務局)としては、電子入札の導入促進を通して、微力ながら何らかの貢献ができればと考えております。